

ヒダクマ 春の森の魅力を探す「福地温泉の森 山観日」

今まではヒダクマの森を中心に開催していましたが、今年からはヒダクマの森に限定せず、飛騨のいろんな森に入る日として開催します。今回のフィールドは、岐阜県高山市の奥飛騨温泉郷にある福地温泉の森。2023年9月から、ヒダクマはこの森の所有者である大橋さんとツバメアーキテクツとひとつのチームになって、この森を開くには？をテーマにさまざまなアクティビティのテストをしてきました。春の福地温泉の森ではどんな魅力を見つけられるのか。挑戦です。

日 時:4/21(日)

場 所:福地温泉の森

参加者:プロジェクトメンバー10名)

内 容:森の恵みを採取したり、冬の間雪に埋もれていた落ち葉を拾い、こすって、布に柄や色をつけるこすり染めに挑戦



福地の春は岐阜市より1ヶ月遅い感じ。ようやく緑がちらほら。

シダやごみを白布においてこすってみる。

おお、できるじゃない！葉っぱの輪郭がくっきり...か？

家に帰って白布を酢のお湯に浸すと色が定着、面白い。

一部は山菜取りに夢中、ごみがいっぱいあるのです。

天ぷらにしておいしくいただきました。

物づくりと、食料採取に励んだ時間でした。

「福地温泉 森をひらくプロジェクト」